

治具生産技術で、アート分野へ進出

鍍金用などの治具製造の有数のメーカー。
治具の生産で用いるパンチを抜く技術を活用し、
アート系商品にも進出。

地域のものづくり企業のニーズに応える

株式会社アサヒ技研は、メッキ用引っ掛け治具、塗装用治具、洗淨用力ゴ、熱処理用力ゴなど、塗装・洗淨・熱処理用等表面処理に使用される治具を製造。優れた生産技術と最新設備を駆使して送り出される各種治具製造は、客先から高い信頼を得ている。

新たな空間を演出 ～芸術的にも高い評価～

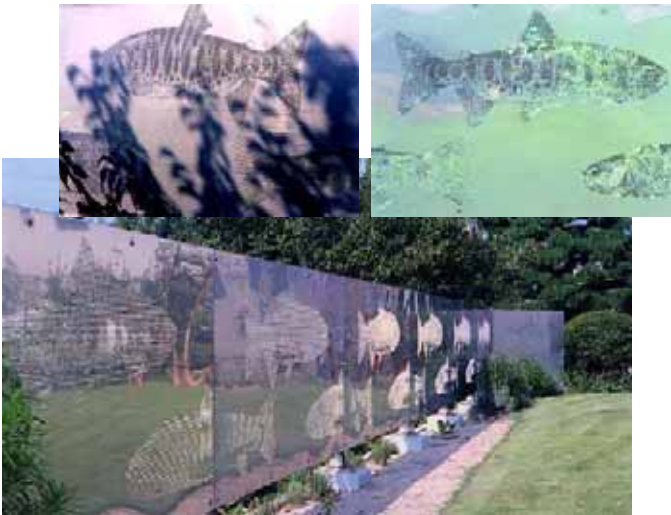
治具の生産で用いるパンチを抜く技術を活用し、写真などの画像をコンピューター処理によってドット変換し、金属パネルをパンチアウトする技術を利用して新たなオリジナル商品作りに着手、その製品の斬新さが高く評価され、山形県エクセレントデザイン賞を受賞。店舗や社屋などのディスプレイ市場をターゲットにメタルアート分野で事業を拡大している。さらにデザイナーと連携した照明器具や建築家具の製造にも着手し、全国展開を図っている（ツルヤ商店の藤具 ami は、2006 年グッドデザイン賞受賞）。



職人技のステンレスメッシュカゴ



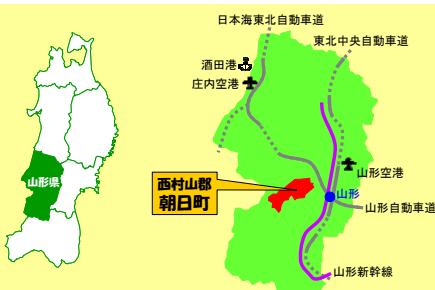
精密板金のステンレスパンチングカゴ



ヤマメをモチーフにしたアートパンチによるガーデンフェンス
一日の時間の経過にともなって変化する太陽の光の方向によって、アートパンチは様々な表情をつくり出す。



「ゆらぐ光の発光体・ゆらぎ/モアレ」
視線の移動にともない発光体はゆらぎ、もあれを生ずる。



株式会社アサヒ技研

山形県 西村山郡朝日町大字四ノ沢 1152-1

1972 年（昭和 47 年）設立

TEL 0237-67-2467

<http://www.a-giken.net>



代表取締役 柴田 美喜雄